

**北海道大学大学院情報科学院  
令和7年度（第2期）学院RA  
申請書**

(フリガナ) 氏名			性別 1. 男 2. 女	学年 (令和7年 10月現在) DC	学生番号	
国籍	生年月日	年 月 日 生			年齢	歳
e-mail						
所属研究室	情報科学院 情報科学専攻 _____ _____ 研究室			内線		
指導教員 (推薦者)	氏名 (署名)	印 自署の場合は押印不要			職名	

学歴	1. 平成・令和 年 月 _____ 大学 _____ 学部 _____ 学科 卒
	2. 平成・令和 年 月 _____ 大学大学院 _____ 研究科修士課程入学 ( _____ 専攻)
	3. 平成・令和 年 月 _____ 同上 修了
	4. 平成・令和 年 月 北海道大学大学院情報科学院博士後期課程入学 (情報科学専攻 _____ コース)
	※提出時、不要な文字は削除してください。また、必要に応じ、適宜、記入欄を変更してください。
研究・職歴 等	1. 平成・令和 年 月 ～ 平成・令和 年 月 ○○大学大学院○○研究科研究生として、○○に関する研究に従事
	2. 平成・令和 年 月 ～ 平成・令和 年 月 ○○株式会社○○に勤務
	※提出時、不要な文字は削除してください。また、必要に応じ、適宜、記入欄を変更してください。学振特別研究員 に採択されたことがある場合は職歴に記載してください

--	--	--	--

注1：次頁の申請者状況チェック（必ず記入すること。）

注2：博士後期課程3年次の学生は学位論文作成計画書についても提出すること。

【問い合わせ先】：情報科学研究院事務課教務担当（不明な点があれば必ず問い合わせること。）

申請者チェックリスト

私は以下のとおり相違ないことを確認の上、学院 RA に申請します。

確認日 年 月 日

署名 \_\_\_\_\_

<input type="checkbox"/>	(全員) 本年度（後期）の授業料免除を申請している。 ※特別な事由により当該申請を行っていない場合には、学院 RA による経費支援が真に必要な理由について詳細な理由書（様式任意）を提出すること。
<input type="checkbox"/>	(全員) 「標準修業年限内に在籍している学生」であり、かつ「休学中の者、留学中の者及び他大学の大学院又は研究所等において必要な研究指導を受けることが認められた学生」ではない。
<input type="checkbox"/>	(全員) 奨学金・フェローシップ・RA 給与・その他生活支援金等として、以下の期間につき 48 万円（月額 8 万円相当）を超える助成を受けていない。 《申請可否判定期間》 令和 7 年 10 月～3 月  ※対象金額の範囲内であっても、現在受給している（見込みを含む）奨学金・フェローシップ・RA 給与・その他生活支援金等がある場合は、以下に列記してください。  (制度名 支給月額 ) (制度名 支給月額 ) 【対象期間合計 万円】
<input type="checkbox"/>	(留学生のみ) 学院 RA に従事可能な在留資格上の許可を得ている。 (従事時間数等に制限 なし・あり [週___時間])
<input type="checkbox"/>	(社会人のみ) 会社等から給与及び経済的支援を受けておらず学院 RA に従事可能である。 ※会社等から給与及び経済的支援を受けていない旨の証明書（書式任意）を添付してください。

※すべての項目に□が入らない場合は、学院 RA に申請できません。申告内容に虚偽があった場合は学院 RA の採用を取り消す場合があります。

提出書類：

- 本申請書 : 全員提出  
申請調書 : 全員提出  
学位論文作成計画書 : 3 年次の学生のみ提出  
指導教員の承認メール写し : 該当者のみ提出  
その他 : 該当者のみ（※上記チェックリストで提出を認めている書類以外は提出できません。）